

豊中の未来を描こう！！

発行 2019年4月

VOL. 150

任期満了まで
どん欲に
活動します！！

豊中市議会議員
無所属



かんばんこういちろう

神原 宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～

関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

3月議会での代表質問報告

①会議の効率化、合理化を追求

～デジタル化、ペーパーレス化の推進を！！～

Q. 会議の準備の省力化や紙使用量の削減などを目的にペーパーレス会議システムを導入したが、その効果は？
A. 会議の準備時間が1/20程度になり、紙の使用量は、昨年10月から5か月間で約14万枚の削減につながった。

Q. スカイプなどを活用したウェブ会議の導入も検討すべきではないか？

A. ウェブ会議については、会場に移動するための時間や費用が削減できるなどのメリットがあると考えており、国、他市の事例等を収集しながら、導入についての課題整理を行っていく。

★意見★全庁的な業務効率の向上を目指し、ペーパーレス会議システムの活用拡大を図るべき。また、ウェブ会議の導入に向けて検討すべき。

②積極的な外部人材の登用を提案

～組織改編と共に、人員体制の見直しも！！～

Q. 新年度からの組織改編に併せ、専門的なノウハウを持った人材を外部から登用してはどうか？

A. 市の業務を進めるには、行政経験により培われる知識や技術などが不可欠な側面がある。長期勤続を前提に、様々な職務を経験することで職員の能力が開発され、十分に発揮できると考えており、特定の分野に特化した外部人材の採用は、考えていない。

★意見★行政経験により培われる知識や技術を絶対視することが、既成概念にとらわれたり、果敢に挑戦することを躊躇する要因になっていると感じる。専門的なノウハウを持った外部人材を登用し、これまでにないアイデアや発想を積極的かつ貪欲に取り入れ、活用していくべき。

③生ごみの焼却処理量の抑制を提案

～ディスポーザの設置推奨を！！～

Q. 『ディスポーザ（シンクの下に設置可能な生ごみ粉碎機）』を使用すれば、生ごみを家庭内に溜めず、常に排出処理できるため、虫や悪臭などの発生の防止、高齢者等のごみ出しの負担軽減、生ごみの焼却処理量の大幅削減、収集運搬や焼却処理に要する経費の削減など様々なメリットが考えられる。生ごみの排出量の抑制を目的に、ディスポーザの設置補助制度を創設できないか？

A. ディスポーザの普及については、将来に渡り維持管理が適切に行われていれば問題はないと考える。ディスポーザの設置による生ごみの減量効果等は期待できるが、その設置の推奨や補助制度の構築に関しては、他市の実施状況等を調査、研究していく。

★要望★将来の維持管理が適切に行われていれば、問題はなく、生ごみの減量効果が期待できると認識しているのであれば、ディスポーザの設置推奨や補助制度の構築を積極的に進めるべき。



皆さまのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。
メールアドレス：young_spiritjp@yahoo.co.jp



④道路損傷等通報アプリ『まちカメくん』の運用拡大を要望

～生活上の課題や不具合をアプリで気軽に投稿を!!～

Q. 平成29年10月に運用が開始された『まちカメくん』だが、これまでの利用状況は？

A. 本年1月末までの登録者数は1019人、通報件数は450件。通報内容で多い事例は、舗装に関する通報が102件全体の約4分の1を占めるほか、照明施設に関する通報が68件、カーブミラーに関する通報が56件、その他、側溝、車止め、路面標示の不具合などが186件で、道路に関するものが全体の約9割を占めている。

Q. 道路の不具合以外にも、生活上で支障や課題と思われる事例に遭遇したり、発見したりすることがある。道路の不具合と同様に、市民の方々に、このアプリを活用して、通報して頂くことで、課題や問題に迅速に対応できるとともに、市民にとっても利便性が向上すると思うが、アプリの運用拡大はできないか？

A. 運用の拡充については、関係部局と調整を進めており、平成31年4月から新たに複数の課が参画する予定。これにより、水路の損傷、公園遊具の破損、ごみの不法投棄、舗装の下からの漏水などの不具合にも対応が可能となり、市民サービスの向上につながると考えている。

★意見★アプリを活用することで、職員の更なる事務負担の軽減や通信費等の経費の削減なども図れると思う。まだまだアプリの存在を知らない市民が少なくないと思うので、より多くの方々にアプリの存在を知って頂けるよう、一層、力を入れるべき。

◆まちカメくんのダウンロードはこちらから◆

【App Store】



【Google Play】



⑤効果的かつ効率的な授業を模索

～教育現場にもAIの積極的活用を!!～

Q. 各学校での各種テスト結果をAIに分析させることで、生徒の学力や習熟度を適切に把握し、より効果的かつ効率的で、個々に応じたカリキュラムの作成が可能になるのでは？また、教員の負担軽減にもつながるのでは？

A. AIの活用は、効果的な学習支援や教職員の効率的な働き方につながる可能性があるが、実用化については更なる検討が必要で、引き続き、その技術の進展を見据え、国や先進自治体の動向を注視し、研究に努めていく。

★意見★AIの活用でテストの結果分析が、より効率的に行えたり、個々に応じた学習法やカリキュラムが瞬時に作成できたりするなど、様々な可能性が期待できる。教職員の負担軽減も見込めるため、今後の活用に向けて積極的に取り組むべき。

⑥10連休中の柔軟な対応を要望

～市民生活への影響を最小限に!!～

Q. 今年は今上陛下のご退位、現皇太子殿下の新天皇陛下へのご即位があり、これに伴い、ゴールデンウィークが10連休となる。休業日が連続することで、市民生活に悪影響を及ぼさないよう、行政業務は柔軟に対応すべきではないか？

A. 図書館や体育施設は開館を基本とし、臨時的な休日対応として、住民票など各種証明書の交付や住所変更の手続きなどの窓口業務は、期間中に1日、市立豊中病院の外来診療業務は、期間中に2日、実施する予定。今後も引き続き、市民のニーズを踏まえ、必要となる対応を進めていく。

★要望★窓口業務や市立豊中病院での外来対応については高く評価する。市民生活への影響を最小限に抑えるため、引き続き、市民ニーズを的確に把握し、柔軟に対応して欲しい。

発行元 前向きひろば ～Positive Square～

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2 階

TEL&FAX:06-6854-5664

平日(土・祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。

young_spiritjp@yahoo.co.jp

http://positive-square.sakura.ne.jp/

Facebook 活用しています!!

「つながり日記」毎日HPで更新中!!

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。

